



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月30日

上場会社名 株式会社四電工 上場取引所 東
 コード番号 1939 URL <https://www.yondenko.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役 社長（氏名） 関谷 幸男
 問合せ先責任者（役職名） 経理部長（氏名） 多田 光一郎（TEL）087-840-0230
 半期報告書提出予定日 2026年11月5日 配当支払開始予定日 2026年11月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（動画配信を予定）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	50,919	16.8	6,323	73.9	6,613	69.5	4,572	71.9
2026年3月期中間期	43,603	△12.1	3,635	△20.0	3,901	△18.2	2,659	△3.1

（注）包括利益 2027年3月期中間期 3,629百万円（ 5.3%） 2026年3月期中間期 3,447百万円（ 49.1%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	96.57	—
2026年3月期中間期	56.23	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	100,393	72,755	72.4
2026年3月期	103,871	71,199	68.4

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 72,635百万円 2026年3月期 71,092百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	32.00	—	45.00	77.00
2027年3月期	—	50.00	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	—	—	50.00	100.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	10.6	11,000	24.7	11,500	23.3	7,900	5.3	166.85

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. (3)中間連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年3月期中間期	48,766,410株	2026年3月期	48,766,410株
2027年3月期中間期	1,400,733株	2026年3月期	1,431,731株
2027年3月期中間期	47,347,536株	2026年3月期中間期	47,301,685株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在の見通し、計画に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、添付資料2ページをご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2027年3月期 第2四半期(中間期)の個別業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	43,361	21.5	4,438	118.6	4,848	98.1	3,465	101.8
2026年3月期中間期	35,691	△18.5	2,029	△43.2	2,447	△35.6	1,717	△20.6

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	73.20	—
2026年3月期中間期	36.31	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	82,239	60,040	73.0
2026年3月期	84,591	59,397	70.2

2. 2027年3月期の個別業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	97,000	15.4	9,300	45.2	10,000	40.6	7,000	14.4	147.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在の見通し、計画に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、添付資料2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P 2
(1) 当中間期の経営成績の概況	P 2
(2) 当中間期の財政状態の概況	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 中間連結貸借対照表	P 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P 5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	P 7
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P 7
(セグメント情報等の注記)	P 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 8
(継続企業の前提に関する注記)	P 8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P 8
3. 個別業績の工事別・得意先別内訳	P 9
(1) 工事種類別受注実績	P 9
(2) 得意先別受注実績	P 9
(3) 工事種類別売上実績	P 9
(4) 得意先別売上実績	P 9
(5) 工事種類別繰越工事实績	P 10
(6) 得意先別繰越工事实績	P 10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、個人消費や雇用情勢など緩やかな持ち直しの状況が続き、企業業績についても回復傾向にあったものの、物価上昇や中東情勢の混乱による影響も見られました。四国経済も程度差は見られるものの、概ね同様の傾向にありました。

建設業界においては、とりわけ都市部を中心に受注環境は良好でした。

こうしたなか、当社グループの当中間会計期間の連結業績は、過去最高の受注高を確保するとともに、工程・原価管理の徹底を通じて、高水準の手持ち工事の着実な進捗と収益性の向上に努めた結果、増収・増益となりました。

[連結業績]

(単位：百万円)

区 分	前中間連結会計期間 (2025. 4. 1 ~ 2025. 9. 30)	当中間連結会計期間 (2026. 4. 1 ~ 2026. 9. 30)	増減金額	増減率(%)
	金 額	金 額		
受 注 高	55,753	77,360	21,606	38.8
売 上 高	43,603	50,919	7,315	16.8
営 業 利 益	3,635	6,323	2,688	73.9
経 常 利 益	3,901	6,613	2,712	69.5
親会社株主に帰属する中間純利益	2,659	4,572	1,912	71.9

(2) 当中間期の財政状態の概況

総資産は、現金預金や未成工事支出金が増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等の減少などにより、前連結会計年度末に比べ 3,477百万円減の 100,393百万円となりました。

負債は、工事未払金等や借入金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ 5,034百万円減の 27,638百万円となりました。

純資産は、2026年3月期期末配当金の支払いやその他有価証券評価差額金の減少があったものの、親会社株主に帰属する中間純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ 1,556百万円増の 72,755百万円（自己資本比率は 72.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

建設業界においては、大都市圏を中心に建設需要は旺盛であるものの、引き続き、資機材価格の上昇や人手不足などに留意が必要な状況にあります。また、中東情勢の混乱が長期化しており、関連する資源の供給リスクや価格高騰なども懸念されます。

このような状況のもと、当社グループは、営業・工事・原価管理の連携強化を前提とした戦略的な受注判断を通じて受注高・採算性の向上に努めるとともに、サプライチェーン全体を通じた原価管理の徹底を図ることにより、収益力の強化に努めてまいります。

なお、通期の業績予想については、当中間期末までの業績進捗等に鑑み、2026年4月30日の公表値から上方修正しております。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	13,266	16,040
受取手形・完成工事未収入金等	27,458	20,814
電子記録債権	1,537	1,864
リース投資資産	3,746	3,811
未成工事支出金	2,873	3,571
その他の棚卸資産	2,353	2,528
関係会社預け金	5,000	5,000
その他	2,221	1,955
貸倒引当金	△58	△45
流動資産合計	58,398	55,541
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	18,972	19,001
機械、運搬具及び工具器具備品	23,088	23,399
土地	11,392	11,280
その他	891	1,550
減価償却累計額	△29,841	△30,420
有形固定資産合計	24,504	24,811
無形固定資産		
のれん	254	206
その他	405	389
無形固定資産合計	659	595
投資その他の資産		
投資有価証券	13,010	11,923
その他	7,347	7,567
貸倒引当金	△48	△45
投資その他の資産合計	20,309	19,445
固定資産合計	45,473	44,852
資産合計	103,871	100,393

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2026年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2026年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金等	12,313	8,923
電子記録債務	182	206
短期借入金	500	160
未払法人税等	2,514	2,357
未成工事受入金	2,471	3,485
工事損失引当金	102	132
その他	6,589	5,261
流動負債合計	24,674	20,526
固定負債		
社債	-	30
長期借入金	4,653	4,107
役員退職慰労引当金	208	217
退職給付に係る負債	2,482	2,545
その他	653	211
固定負債合計	7,997	7,111
負債合計	32,672	27,638
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,451	3,451
資本剰余金	4,359	4,409
利益剰余金	58,550	60,992
自己株式	△620	△607
株主資本合計	65,740	68,246
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,615	2,883
退職給付に係る調整累計額	1,735	1,505
その他の包括利益累計額合計	5,351	4,389
非支配株主持分	106	120
純資産合計	71,199	72,755
負債純資産合計	103,871	100,393

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
売上高		
完成工事高	40,807	48,016
その他の事業売上高	2,796	2,902
売上高合計	43,603	50,919
売上原価		
完成工事原価	33,519	37,783
その他の事業売上原価	1,732	1,901
売上原価合計	35,252	39,684
売上総利益		
完成工事総利益	7,287	10,233
その他の事業総利益	1,064	1,001
売上総利益合計	8,351	11,234
販売費及び一般管理費	4,716	4,911
営業利益	3,635	6,323
営業外収益		
受取利息	32	53
受取配当金	169	153
不動産賃貸料	31	30
その他	59	99
営業外収益合計	292	337
営業外費用		
支払利息	13	15
弔慰金	-	22
その他	13	8
営業外費用合計	26	46
経常利益	3,901	6,613
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	-	173
特別利益合計	1	175
特別損失		
固定資産売却損	0	14
固定資産除却損	7	23
特別損失合計	7	38
税金等調整前中間純利益	3,895	6,750
法人税等	1,214	2,159
中間純利益	2,680	4,591
非支配株主に帰属する中間純利益	20	19
親会社株主に帰属する中間純利益	2,659	4,572

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
中間純利益	2,680	4,591
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,005	△731
退職給付に係る調整額	△238	△230
その他の包括利益合計	767	△962
中間包括利益	3,447	3,629
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,427	3,610
非支配株主に係る中間包括利益	20	19

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

前中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	設備工事業	リース事業	太陽光発電 事業	計				
売上高								
配電工事請負契約に基づく収益	17,679	—	—	17,679	—	17,679	—	17,679
その他の設備工事による収益	23,127	—	—	23,127	—	23,127	—	23,127
その他	—	—	1,280	1,280	642	1,922	—	1,922
顧客との契約から生じる収益	40,807	—	1,280	42,087	642	42,730	—	42,730
その他の収益	—	873	—	873	—	873	—	873
外部顧客への売上高	40,807	873	1,280	42,961	642	43,603	—	43,603
セグメント間の内部売上高又は振替高	41	630	—	672	0	672	△672	—
計	40,848	1,504	1,280	43,633	643	44,276	△672	43,603
セグメント利益	2,771	132	619	3,523	113	3,637	△2	3,635

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CADソフト販売、指定管理業務等を含んでおります。

2. 売上高及びセグメント利益の調整額は、セグメント間の内部取引消去等であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	設備工事業	リース事業	太陽光発電 事業	計				
売上高								
配電工事請負契約に基づく収益	19,112	—	—	19,112	—	19,112	—	19,112
その他の設備工事による収益	28,904	—	—	28,904	—	28,904	—	28,904
その他	—	—	1,203	1,203	718	1,922	—	1,922
顧客との契約から生じる収益	48,016	—	1,203	49,220	718	49,939	—	49,939
その他の収益	—	980	—	980	—	980	—	980
外部顧客への売上高	48,016	980	1,203	50,200	718	50,919	—	50,919
セグメント間の内部売上高又は振替高	515	631	—	1,146	4	1,150	△1,150	—
計	48,532	1,612	1,203	51,347	722	52,070	△1,150	50,919
セグメント利益	5,635	153	519	6,308	125	6,434	△110	6,323

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CADソフト販売、指定管理業務等を含んでおります。

2. 売上高及びセグメント利益の調整額は、セグメント間の内部取引消去等であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当中間連結会計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
減価償却費	963百万円	946百万円
のれんの償却額	47百万円	47百万円

3. 個別業績の工事別・得意先別内訳

(1) 工事種類別受注実績

(単位: 百万円)

区 分	前中間会計期間 (2025. 4. 1 ~ 2025. 9. 30)		当中間会計期間 (2026. 4. 1 ~ 2026. 9. 30)		増減金額	増減率(%)
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)		
配 電 工 事	19,384	39.9	21,349	30.9	1,964	10.1
送 電・土 木 工 事	3,369	6.9	6,941	10.0	3,572	106.0
電 気・計 装 工 事	16,396	33.7	25,398	36.7	9,001	54.9
空 調・管 工 事	7,020	14.4	12,664	18.3	5,644	80.4
情 報 通 信 工 事	1,800	3.7	2,047	3.0	246	13.7
兼 業 事 業	688	1.4	762	1.1	73	10.6
合 計	48,660	100.0	69,162	100.0	20,502	42.1

(2) 得意先別受注実績

(単位: 百万円)

区 分	前中間会計期間 (2025. 4. 1 ~ 2025. 9. 30)		当中間会計期間 (2026. 4. 1 ~ 2026. 9. 30)		増減金額	増減率(%)
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)		
四国電力グループ※	23,240	47.8	28,943	41.9	5,703	24.5
官 公 庁	5,320	10.9	3,892	5.6	△1,428	△26.8
一 般 民 間	20,099	41.3	36,326	52.5	16,226	80.7
合 計	48,660	100.0	69,162	100.0	20,502	42.1

(3) 工事種類別売上実績

(単位: 百万円)

区 分	前中間会計期間 (2025. 4. 1 ~ 2025. 9. 30)		当中間会計期間 (2026. 4. 1 ~ 2026. 9. 30)		増減金額	増減率(%)
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)		
配 電 工 事	18,102	50.7	19,707	45.4	1,604	8.9
送 電・土 木 工 事	2,038	5.7	3,189	7.4	1,151	56.5
電 気・計 装 工 事	9,693	27.2	11,627	26.8	1,933	19.9
空 調・管 工 事	3,472	9.7	6,798	15.7	3,326	95.8
情 報 通 信 工 事	1,694	4.8	1,275	2.9	△418	△24.7
兼 業 事 業	688	1.9	762	1.8	73	10.6
合 計	35,691	100.0	43,361	100.0	7,670	21.5

(4) 得意先別売上実績

(単位: 百万円)

区 分	前中間会計期間 (2025. 4. 1 ~ 2025. 9. 30)		当中間会計期間 (2026. 4. 1 ~ 2026. 9. 30)		増減金額	増減率(%)
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)		
四国電力グループ※	20,401	57.2	22,896	52.8	2,494	12.2
官 公 庁	2,853	8.0	2,627	6.1	△226	△7.9
一 般 民 間	12,435	34.8	17,837	41.1	5,401	43.4
合 計	35,691	100.0	43,361	100.0	7,670	21.5

(5) 工事種類別繰越工事実績

(単位: 百万円)

区 分	前中間会計期間末 (2025. 9. 30現在)		当中間会計期間末 (2026. 9. 30現在)		増減金額	増減率(%)
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)		
配 電 工 事	6,549	10.8	7,676	9.3	1,126	17.2
送 電 ・ 土 木 工 事	5,090	8.4	8,020	9.7	2,929	57.6
電 気 ・ 計 装 工 事	34,067	56.1	47,268	57.1	13,201	38.8
空 調 ・ 管 工 事	11,871	19.6	16,170	19.5	4,299	36.2
情 報 通 信 工 事	3,091	5.1	3,657	4.4	566	18.3
兼 業 事 業	—	—	—	—	—	—
合 計	60,670	100.0	82,793	100.0	22,123	36.5

(6) 得意先別繰越工事実績

(単位: 百万円)

区 分	前中間会計期間末 (2025. 9. 30現在)		当中間会計期間末 (2026. 9. 30現在)		増減金額	増減率(%)
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)		
四国電力グループ※	11,805	19.4	16,260	19.6	4,455	37.7
官 公 庁	10,724	17.7	9,565	11.6	△1,158	△10.8
一 般 民 間	38,139	62.9	56,966	68.8	18,826	49.4
合 計	60,670	100.0	82,793	100.0	22,123	36.5

※四国電力グループ: 四国電力㈱、四国電力送配電㈱、四電T&Dサービス㈱